

奈良市立興東小学校において 土砂災害防止の出前講座を開催しました

奈良県 県土マネジメント部 砂防・災害対策課

令和4年5月12日（木）、奈良市立興東小学校の全学年（24名）を対象に、土砂災害防止および防災に関する出前講座を開催しました。

同校は土砂災害警戒区域内に立地しているため、学校周辺の土砂災害警戒区域や土砂災害から身を守る方法などを重点的に紹介しました。以下、実施の様をお伝えします。

1. 講座の概要

■日時：令和4年5月12日（木）

13:35～14:20（1～4年）、14:30～15:30（5、6年） 対面授業

■内容

奈良県の特徴とこれまでに起こった災害

土砂災害の代表的な種類について

表層崩壊と深層崩壊の違い（模型実演）

身の回りにある土砂災害警戒区域（パネル使用）

避難の準備と避難に役立つ情報の紹介

「奈良県土砂災害・防災情報システム」の利用（高学年）

2. 受講した児童の感想と当日の様子

児童の感想

- もし、大雨けいほうが出たら、天気予ほうを見て、「どれだけふるか」や「いつまでふるか」を見たいです。
- 土しゃさいがいがあぶないのが分かりました。今日教えてもらったことを使って、自分と家族のいのちをまもりたいです。
- 表層崩壊と深層崩壊について模型で説明して下さったのが、とても分かりやすかったです。
- 土砂災害から命を守るために、普段から家族や近所の人たちとハザードマップを見て、避難する場所を決めておきたい。
- 私の家も土砂災害に注意しないとイケない場所なので、ひとごとではなくじぶんのこととして考えるのが大切なことだと感じました。

【1～4年の授業風景】



【クイズに挙手する児童】



【学校付近のハザードマップを確認】



【模型を使った表層・深層崩壊の実演】



【アニメーションで被害範囲を解説】



【自分のPCで土砂災害・防災情報システムを確認】

